

神奈川県立総合教育センター事業計画
(令和 5 年度～令和 8 年度)

1 果たすべき役割

かながわの「教育人材育成」と「学校支援」の総合的な拠点

2 事業体系（令和 3 年 4 月 1 日改定）

I 多様で優秀な教職員の確保

- 教員志望者の拡大
- 優れた人材の確保

II 指導力の高い教職員の育成

- 能力開発の実施
- 人材育成支援の実施

III 今日的な教育課題に対応した調査研究

- シンクタンク機能を発揮した調査研究の実施

IV 専門的な人材を駆使した教育相談と学校支援及びインクルーシブ教育推進の支援

- 専門性をいかした教育相談
- 全校種・全教科の教育力をいかした学校支援
- インクルーシブ教育の推進に向けた学校支援

V 総合教育センター事業の広報活動と他機関等との連携

- 戦略的な広報と効果的な ICT 活用
- 他機関等との連携による教育の充実

3 現状と課題

I 多様で優秀な教職員の確保

全国的な教員志望者の減少により、本県における教員採用試験の志願倍率も低下し、教員の質の低下も懸念される。そのため、県の教員を目指す優秀な人材を確保するとともに、県の教員としてふさわしい人物の育成を図ることが求められている。

II 指導力の高い教職員の育成

グローバル化や情報化の進展により、教育を巡る状況の変化も速度を増す中で、教員も高度な専門職として新たな知識技能の修得に継続的に取り組んでいく必要が高まっている。

III 今日的な教育課題に対応した調査研究

全所横断チームによる研究に取り組み、成果物の周知・活用方法を試行錯誤している。研究成果の活用の推進と、研究を担当する所員の研究に係る力量向上が課題である。

IV 専門的な人材を駆使した教育相談と学校支援及びインクルーシブ教育推進の支援

多様化、複雑化する教育相談や、学校等の要請に対する教育的支援に取り組んでいるが、高い専門性とニーズに応じた支援方法等により、支援内容の充実を図る必要がある。

V 総合教育センター事業の広報活動と他機関等との連携

大学等の他機関との連携や情報発信における充実に向け、センターの取組を各方面に周知していくとともに、大学等他機関とセンターの互惠関係の構築を目指す。

4 目標と主な方策

	視点	目標	目標達成に向けた 主な方策	目標値																																																												
I	多様で優秀な教職員の確保	<ul style="list-style-type: none"> ・中学生・高校生の教員志望者増加及び教員志望者研修の充実を図る等、県民公開事業をより充実させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・中学生のための教職セミナー及び高校生のための教職セミナーの広報活動を強化していく。 ・かながわティーチャーズカレッジの研修の充実を図る。 ・ペーパーティーチャー研修講座の広報活動の強化と研修内容の充実を目指す。 	<p>◇セミナー受講者の参加人数（延べ） （中学生のための教職セミナー）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>R 5</th> <th>R 6</th> <th>R 7</th> <th>R 8</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>受講者数</td> <td>30</td> <td>50</td> <td>50</td> <td>50</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>20</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>（高校生のための教職セミナー）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>R 5</th> <th>R 6</th> <th>R 7</th> <th>R 8</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>受講者数</td> <td>900</td> <td>920</td> <td>940</td> <td>960</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>664</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>◇カレッジ修了者（チャレンジコース）の修了率</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>R 5</th> <th>R 6</th> <th>R 7</th> <th>R 8</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>修了率</td> <td>95%</td> <td>95%</td> <td>95%</td> <td>95%</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>93%</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>◇受講者の参加人数（延べ）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>R 5</th> <th>R 6</th> <th>R 7</th> <th>R 8</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>受講者数</td> <td>120</td> <td>150</td> <td>150</td> <td>150</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>105</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		R 5	R 6	R 7	R 8	受講者数	30	50	50	50	実績	20					R 5	R 6	R 7	R 8	受講者数	900	920	940	960	実績	664					R 5	R 6	R 7	R 8	修了率	95%	95%	95%	95%	実績	93%					R 5	R 6	R 7	R 8	受講者数	120	150	150	150	実績	105			
	R 5	R 6	R 7	R 8																																																												
受講者数	30	50	50	50																																																												
実績	20																																																															
	R 5	R 6	R 7	R 8																																																												
受講者数	900	920	940	960																																																												
実績	664																																																															
	R 5	R 6	R 7	R 8																																																												
修了率	95%	95%	95%	95%																																																												
実績	93%																																																															
	R 5	R 6	R 7	R 8																																																												
受講者数	120	150	150	150																																																												
実績	105																																																															
II	指導力の高い教職員の育成	<ul style="list-style-type: none"> ・神奈川県のみならず教職員像の実現に向けて、県立学校及び公立小・中学校等の教職員の研修の充実を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・研修の充実のため、これまでの研修に加えて NITS や NISE などの外部コンテンツを有効活用していく。 ・振り返り（アンケート）を実施し、記述内容等から研修ニーズを把握するとともに、講座平均値等の数値を参考に、研修継続の判断、研修内容の見直しを行う。 ・所員研修会等により、指導主事の指導力を高める。 ・対話に基づく研修の受講奨励に向け、教員の研修履歴を情報提供する。 	<p>基本研修全日程各講座の振り返り（アンケート）項目「自己の力を向上するための機会」「今後の教育活動に役立つ内容」の双方が 3.4 以上の講座の割合</p> <p>◇すべての基本研修講座における上記 2 項目が 3.4 以上の講座の割合（最高 4 点）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>R 5</th> <th>R 6</th> <th>R 7</th> <th>R 8</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>割合</td> <td>83%</td> <td>84%</td> <td>85%</td> <td>85%</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>70%</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>※対象は全校種の基本研修、養護教諭、栄養教諭も含む</p>	年度	R 5	R 6	R 7	R 8	割合	83%	84%	85%	85%	実績	70%																																																
年度	R 5	R 6	R 7	R 8																																																												
割合	83%	84%	85%	85%																																																												
実績	70%																																																															

<p>Ⅲ</p>	<p>今日的な教育課題に対応した調査研究</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・研修や、県立学校及び県内公立小・中学校の実践等の充実につながる研究成果物を作成する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・研修・学校支援事業につながる研究テーマを設定し、活用しやすい成果物等を作成する。 ・活用場面に合わせた周知方法を検討し、積極的に周知を行う。 ・所員の研究に係る力量向上のための研修を行う。 	<p>◇チームで作成する成果物等の本数</p> <table border="1" data-bbox="1038 280 1471 432"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>R 5</th> <th>R 6</th> <th>R 7</th> <th>R 8</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>本数</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>※長期研究員実践報告、教育課程推進委員研究、毎年度更新の刊行物等を除く</p>	年度	R 5	R 6	R 7	R 8	本数	2	2	3	3	実績	4																																	
年度	R 5	R 6	R 7	R 8																																													
本数	2	2	3	3																																													
実績	4																																																
<p>Ⅳ</p>	<p>専門的な人材を駆使した教育相談と学校支援及びインクルーシブ教育推進の支援</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・県立学校及び公立小・中学校等の校内研修や実践等の充実のための支援を行う。 ・多様化、複雑化した相談に柔軟に対応し、ニーズに合わせた支援を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校等からの要請に応じて、教育的支援及び学校経営支援を行うために、指導主事及び教育指導専門員等の派遣を行う。 ・学校等の実践を支援するために、センターが所有する図書、教育資料、教材・教具等の提供とその周知を図る。 ・学校等を訪問し、児童・生徒の行動観察及びケース会議等に参加する。 	<p>◇カリキュラム・コンサルタントのアンケートの平均値</p> <table border="1" data-bbox="1038 723 1471 875"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>R 5</th> <th>R 6</th> <th>R 7</th> <th>R 8</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平均値</td> <td>3.4</td> <td>3.4</td> <td>3.4</td> <td>3.4</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>3.6</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>※過去3年間のアンケート平均値である3.4を目指す（最高4点）</p> <p>◇共生社会実感パッケージの提供（貸出）件数</p> <table border="1" data-bbox="1038 1066 1471 1218"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>R 5</th> <th>R 6</th> <th>R 7</th> <th>R 8</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>件数</td> <td>18</td> <td>18</td> <td>25</td> <td>25</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>※提供対象は、県内の学校等 ※目標値は、提供可能な最大件数</p> <p>◇学校訪問相談アンケートの平均値（最高4点）</p> <table border="1" data-bbox="1038 1408 1471 1561"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>R 5</th> <th>R 6</th> <th>R 7</th> <th>R 8</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平均値</td> <td>3.5</td> <td>3.5</td> <td>3.5</td> <td>3.5</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>3.9</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	年度	R 5	R 6	R 7	R 8	平均値	3.4	3.4	3.4	3.4	実績	3.6				年度	R 5	R 6	R 7	R 8	件数	18	18	25	25	実績	3				年度	R 5	R 6	R 7	R 8	平均値	3.5	3.5	3.5	3.5	実績	3.9			
年度	R 5	R 6	R 7	R 8																																													
平均値	3.4	3.4	3.4	3.4																																													
実績	3.6																																																
年度	R 5	R 6	R 7	R 8																																													
件数	18	18	25	25																																													
実績	3																																																
年度	R 5	R 6	R 7	R 8																																													
平均値	3.5	3.5	3.5	3.5																																													
実績	3.9																																																
<p>Ⅴ</p>	<p>総合教育センター事業の広報活動と他機関等との連携</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・教員、県民等へ事業周知の拡充を図る。 ・持続可能で均衡のとれた連携事業の推進を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・広報誌等や総合教育センターホームページにより事業周知を図る。 ・これまでの各大学や他機関等との連携の実績を踏まえ、連携事業の内容の充実を図る。 	<p>◇ホームページの更新、及び「県のため」等による情報発信回数</p> <table border="1" data-bbox="1038 1682 1471 1834"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>R 5</th> <th>R 6</th> <th>R 7</th> <th>R 8</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>件数</td> <td>120</td> <td>130</td> <td>140</td> <td>150</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>272</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	年度	R 5	R 6	R 7	R 8	件数	120	130	140	150	実績	272																																	
年度	R 5	R 6	R 7	R 8																																													
件数	120	130	140	150																																													
実績	272																																																

